

12.防災に関する施策

■ 施策評価シート 12-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災
基本方針	自助・共助による防災対策の充実		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	12-01-①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚	

施策の概要
自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働での防災教育、また、住宅耐震化の支援等を進めます。また、災害時において支援を必要とされる避難行動要支援者の支援体制を事前に決定するなど、地域と一体となって防災対策を進めます。

成果指標(単位)	自主防災組織数(団体)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	210	211	212	213
実績値	209	215			

成果指標実績に対するコメント
自主防災組織数の実績値は、目標値を5件上回り、目標値を達成することができた。新たにマンション管理組合を自主防災組織事業補助金の対象としたことに合わせ、自主防災組織の設立支援に取り組んだことにより、組織数が増加したものとする。

施策の達成度評価
自主防災組織への補助制度を拡充した結果、備品や消耗品の購入、防災訓練が実施され、地域の備蓄の強化および防災意識の向上が図られた。民間事業者により、マンションの建設や宅地の開発が進められているので、町内会の設立と合わせ、自主防災組織の設立を積極的に促す必要がある。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」があり、偏差値は60を上回る結果であった。 本市では、自主防災組織への支援を進めており、上述のとおり偏差値が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、自主防災組織の取組を推進し、共助力の向上に引き続き取り組んでいきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
自主防災組織への補助制度の拡充およびマンション管理組合の自主防災組織設立支援により、共助力が高まっている状況ではあるが、一部の戸数が多いマンションにおいて自主防災組織が未設置の状況であるので、積極的な設立支援に取り組む。
自主防災組織の取組は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」の指標にかかるウェルビーイング向上にも資する取り組みであると考えており、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイング向上の観点からも、支援を継続するとともに、マンション管理組合における自主防災組織設立の取組を推進する。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	○	自主防災組織への補助制度を拡充した結果、地域の備蓄の強化および防災意識の向上が図られたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
震災避難経路整備促進事業	建築政策課
民間建築物耐震化助成事務	建築政策課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】											
主観指標項目		区分	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度
29	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2		3.3						
		偏差値	62.6		66.0						
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】											備考
客観指標No. (令和7年度)			66	67	68	69	70	72	73	75	

■ 施策評価シート 12-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	12-02-①	施策名	消防体制・基盤の充実	

施策の概要
消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防団装備品の整備を進めるなど、迅速・確実な消防活動の確保に努めます。

成果指標(単位)	実消防団員数／定数(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	83	84	85	86
実績値	82.8	87.2			

成果指標実績に対するコメント
消防団員充足率の実績値は、目標値を4.2ポイント上回り目標を達成することができた。地域での各団員による勧誘、広報くさつ特集記事での消防団活動の紹介および団員募集、SNSでの情報発信等を行ったことで、新規団員が入団したものと考えられる。

施策の達成度評価
新規団員の獲得に向けた取り組みは一定の成果が見られた。消防団は、災害に強いまちづくりに欠かせない存在であることから、団員を確保できるように一層の広報活動に取り組む必要がある。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」があり、偏差値は60を上回る結果であった。 本市では、消防団員の確保および装備の充実を進めており、上述のとおり偏差値が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、消防力の強化に引き続き取り組んでいきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
引き続き、消防団の資機材・消防車両の計画的な整備や消防水利の適切な維持管理、機能別消防団員の拡充に取り込みことで、より一層の団員確保に努める。
消防団の取組は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」の指標にかかるウェルビーイング向上にも資する取り組みであると考えており、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、消防団の装備の充実と団員確保に一層取り組む。

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務(消防費)	危機管理課	○	消防・防災体制に係る人的・物的資源の適正な管理を行うことで、迅速な消防・防災活動につなげることができたため。
消防団活動事業	危機管理課	○	消防団装備の計画的な整備を行ったため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
消防水利維持管理事業	危機管理課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】											
主観指標項目		区分	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度
29	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2		3.3						
		偏差値	62.6		66.0						
関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】											備考
客観指標No. (令和7年度)			66	67	68	69	70	72	73	75	

■施策評価シート

12-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	12-02-②	施策名	地域防災体制・基盤の強化	

施策の概要

災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を強化させるほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備等に努めます。

成果指標(単位)	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	22.5	23	23.5	24
実績値	22.2	24.7			

成果指標実績に対するコメント

市民意識調査の結果、「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合は、目標値を2.2ポイント上回り、目標を達成することができた。大型備蓄倉庫や広域避難所の備蓄倉庫の新設および資機材の充実を進めた結果、満足度が上昇したものとする。

施策の達成度評価

国の交付金を活用しながら備蓄の強化を進めた結果、避難所の衛生環境等の向上が図ることができた。引き続き、大規模災害に備え、計画的に備蓄を進めるとともに、災害に即応できる体制の強化に取り組む必要がある。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」があり、偏差値は60を上回る結果であった。
本市では、計画的な備蓄を進めており、上述のとおり偏差値が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイングの観点からも、市民の安心につながる防災対策に引き続き取り組んでいきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方

計画的な備蓄等により、防災に対する市民の満足度が高まっている状況ではあるが、近年の激甚化・頻発化する災害に迅速かつ確に対応するためには、災害対策本部の機能向上に取り組む必要があることから、(仮称)危機管理センターの建設を検討する。

防災の取組は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」の指標にかかるウェルビーイング向上にも資する取り組みであると考えており、こうした指標が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイング向上の観点からも、計画的な備蓄を進めるとともに、(仮称)危機管理センターの建設を検討する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	○	大型備蓄倉庫や広域避難所の備蓄倉庫の新設および資機材の充実を進めることができたため。
水防訓練事業	河川課	○	水防訓練等を実施し、水防活動の強化や県・消防等との連携強化を図ることができたため。
大雨警報警戒体制事業	河川課	○	気象情報をリアルタイムに取得し、迅速な水防活動のための体制を整えることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】									
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
29	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2	3.3					
		偏差値	62.6	66.0					

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考	
客観指標No. (令和7年度)		66	67	68	69	70	72	73	75	

■施策評価シート

12-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災
基本方針	治水対策の推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	12-03-①	施策名	河川・排水路の整備	

施策の概要

雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るため、河川・排水路の整備や適切な維持管理を行うとともに、一級河川の早期整備や適切な維持管理の実施に向け、管理者である県への要望活動に取り組みます。

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%)				
	令和6年度 (※基準値)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	93.4	94.5	95.6	96.7
実績値	92.3	96.2			

成果指標実績に対するコメント

いただいた要望に対して適宜対応を行い、また必要な改修時期に予算措置を行うことにより、実績値が目標値を上回る結果となった。

施策の達成度評価

各町内会の要望に対する河川・排水路の整備や適切な維持管理を実施し、雨水排水能力の向上を図ることができた。また、一級河川の整備について要望活動を行った。

当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」であり、偏差値は60を上回る結果であった。
本市は、「市内点々補修工事」や「河川パトロール業務」により、河川・排水路の適切な維持管理に関する要望に即時に対応できる体制を構築していることが、高い偏差値に結びついていると考えており、ウェルビーイングの観点からも、引き続き適切な維持管理体制を整えていきたい。

評価に基づいた令和9年度の実施についての考え方

引き続き、各町内会からの要望に対して迅速に対応をし、河川・排水路の雨水排水能力の向上を図るとともに、関係機関とも連携し、計画的に河川・排水路整備を行う。

河川・排水路の整備や適切な維持管理を行うことや、一級河川の整備について要望活動は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」の指標にかかるウェルビーイング向上に資する取組であると考えており、この指標が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイング向上の観点からも、引き続き事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	○	予定通り排水路の整備を行うことができた。
河川維持補修事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理をすることができた。

■施策評価シート12-03-①

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】										
主観指標項目		区分	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度	令和10年度
29	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2		3.3					
		偏差値	62.6		66.0					

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考	
客観指標No. (令和7年度)			66	68	71	75				

■施策評価シート12-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	防災
基本方針	治水対策の推進		基本方針に関連するSDGsの目標	   
施策番号	12-03-②	施策名	公共下水道雨水幹線の整備	

施策の概要
大雨による市街地の浸水被害の未然防止・軽減を図るため、雨水幹線の整備や適切な維持管理を行います。

成果指標(単位)	雨水排水路整備完了面積(ha)				
	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値	(※基準値)	638.9	640.9	642.9	644.9
実績値	636.9	638.2			

成果指標実績に対するコメント
一部事業を繰り越したため、わずかに目標値を下回る結果となったが、計画的に雨水排水路を整備したことから、目標に近い実績となった。

施策の達成度評価
令和7年度は新草津川右岸第1排水区や北川第6排水区等の雨水幹線整備を行い、浸水被害の軽減・未然防止を図ることができた。
当該施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標は、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」であり、偏差値は60を上回る結果であった。 全体整備計画に対する整備率において、本市は県内でも上位であり、そのような現状も、高い偏差値に結びついている要因と考えており、ウェルビーイングの観点からも、引き続き計画的に雨水幹線の整備や適切な維持管理を進めていきたい。

評価に基づいた令和9年度の取組についての考え方
引き続き、計画的に整備を進め、浸水被害の軽減・防止を図る。
雨水幹線の整備や適切な維持管理を行うことは、「No.29 私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている」の指標にかかるウェルビーイング向上に資する取組であると考えており、この指標が高い水準であったことを踏まえ、ウェルビーイング向上の観点からも、引き続き事業を実施していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
雨水管渠等維持管理事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理を行うことができた。
雨水管渠整備事業	河川課	○	概ね計画通りの雨水排水路の整備を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策に関連する地域幸福度(Well-Being)指標

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【主観指標】							
主観指標項目		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
29	私の暮らしている地域では、防災対策がしっかりしている	実数	3.2	3.3			
		偏差値	62.6	66.0			

関連する地域幸福度(Well-Being)指標【客観指標】									備考
客観指標No. (令和7年度)		66	68	71	75				